

## 梨園地のかん水の実施について（号外7号）

令和4年6月24日  
なのはな農業協同組合  
富山県富山農林振興センター

6月20日に新潟地方気象台より「高温に関する早期天候情報」が発表されました。北陸地方の気温は、今後しばらく南からの暖かい空気が流れ込みやすいため高い状態が続くと見込まれています。

また、6月23日の肥大調査の結果、この7日間の日肥大量が、すべての品種で平年よりも小さくなっています。

樹勢の維持、果実肥大促進のため、以下に留意してかん水を行ってください。

- 1 かん水は、5～7日間隔で、1回あたり20mm程度を目標としてください。
- 2 日中の高温時は、かん水を行わないで下さい。
- 3 苗木や幼木は優先的にかん水を行ってください。
- 4 なお、かん水後、園地に水が長時間停滞すると湿害のおそれがあるので、排水路の点検などを行ってください。

日中の農作業時には、熱を逃がしやすい衣服を着用するとともに、こまめに水分補給をするなど、熱中症等には十分に留意してください。